

〇〇〇〇様

キリンビール健康保険組合

この通知は、今年の健康診断（1月～3月）で、血圧、血糖、脂質の値において「要治療」「精密検査」と診断された後、医療機関の受診が確認できない方にお送りしています。  
 ※すでに受診されている場合にも、行き違いでご案内が届くことがありますので、ご容赦ください。

## ご自身の状態を知り、今すぐ医療機関の受診を！

あなたは、血圧・血糖・脂質のいずれか、または複数の値が「非常に高い状態」です。この数値は、単なる「やや高め」ではなく、そのまま放置した場合、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病の進行による合併症（失明・腎不全・神経障害）につながる可能性があります。これらは**突然発症し**、生活や仕事に大きな影響を及ぼすだけでなく、**命に関わる**こともあります。時間が経てば自然に改善するものではありません。**今すぐ医療機関をご受診**ください。  
 ※受診の際は本通知と健康診断結果をご持参ください。  
 ※その後、受診の有無を確認させていただきます。（受診費用は自己負担になります）

### 【●年●月●日受診の健診結果より】

あなたは下表で「◎」で示してある項目がハイリスクに該当しています。

↓あなたの今はここ！

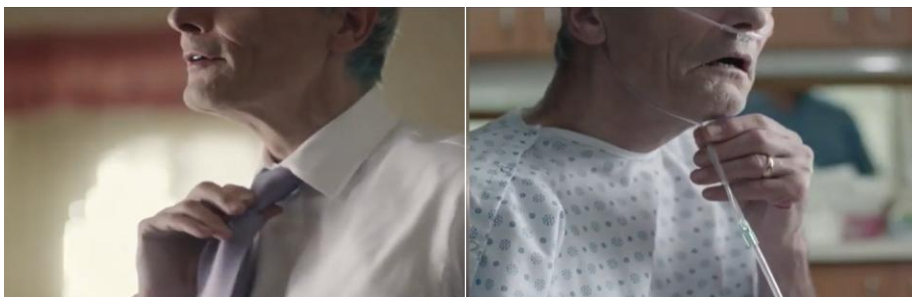
該当項目		正常値	指導基準値 <sup>※1</sup>	受診勧奨値 <sup>※2</sup>	超ハイリスク <sup>※3</sup>	命の危険 
◎	血圧 収縮期(上) 拡張期(下)	130未満 85未満	130～ 85～	140～ 90～	180～ 110～	
	血糖 空腹時血糖 HbA1c	100未満 5.6未満	100～ 5.6～	126～ 6.5～	160～ 8.0～	
◎	脂質 中性脂肪	150未満	150～	300～	1000～	

単位：(血圧) mmHg (空腹時血糖) mg/dl (HbA1c) % 中性脂肪 (mg/dl)

※1)生活習慣の改善が必要となる基準 ※2)医療機関の受診が必要となる基準 ※3)今すぐ医療機関の受診が必要となる基準  
 (各種学会基準を目安に医師の監修の元設定)

あなたの将来を思い描いてみてください。  
 どちらを望みますか？

動画(約1分)「人生最後の10年をどう生きたいですか？」-YouTube



スマートフォン用



## このまま放置すると・・・



**重症化**してから病院にかかる人が多いですが、

受診は、治療のためだけでなく、将来の健康を守るための第一歩です。

参考情報) 生活習慣病予防の専門医のいる医療機関が検索できます

▶高血圧 専門医



[https://www.jpnsn.jp/general\\_specialties.html](https://www.jpnsn.jp/general_specialties.html)

▶糖尿病治療 専門医



<http://www.jds.or.jp/modules/senmoni/>

▶脂質異常症 専門医



[https://www.j-athero.org/jp/specialist/medical\\_specialist/](https://www.j-athero.org/jp/specialist/medical_specialist/)

【お問い合わせ】 キリンビール健康保険組合  
健診・保健指導窓口<[02758 ni@kirin.co.jp](mailto:02758_ni@kirin.co.jp)>